

令和5年度 いじめ防止基本方針

令和5年4月1日 策定
越前町立織田小学校

いじめは、いじめを受けた児童の教育を受ける権利を著しく侵害し、その心身の健全な成長および人格の形成に重大な影響を与えるだけでなく、その生命または身体に重大な危険を生じさせるおそれがあります。いじめをなくすには、「いじめは絶対に許されない」「いじめは卑怯な行為である」ことを児童が十分に理解することが大切です。

この基本方針は、いじめ防止対策推進法の規定に基づき、いじめ防止のための対策を総合的かつ効果的に推進するためのものです。

1 いじめの防止等の対策に関する基本理念

- 本校は、一人一人が互いの人格の尊厳を大切にし、相互に尊重し合う社会を実現するため、児童が自分自身を大切にし、他者を思いやり、互いに助け合う「心の教育」と、そうした心に従い、勇気をもって行動できる人として育てることを重視します。
- 本校は、すべての児童が、まず、どんなことがあってもいじめを行わないこと、いじめを認識しながらこれを放置しないこと、いじめが、いじめられた児童の心身に深刻な影響を及ぼす許されない行為であることについて、十分に理解できるように努めます。
- 本校は、児童が安心して生活し、学習その他の活動に心豊かに取り組むことができるよう、学校の内外を問わず、いじめをなくすことを目的に、越前町、越前町教育委員会、家庭、地域の関係者と連携して、いじめの防止等の対策に全力で取り組みます。

2 いじめの定義

- 「いじめ」とは、当該児童と一定の人的関係にある他の児童生徒が行う心理的または物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）により、当該行為の対象となった児童が心身の苦痛を感じているものを指します。
- けんかやふざけ合いであっても、見えない所で被害が発生している場合もあるため、背景にある事情の調査を行い、児童の感じる被害性に着目し、いじめに該当するか否かを判断します。

3 いじめの防止等のための具体的取組

(1) 「思いやりや助け合いの心をもって行動できる」子どもを育てる教育

○ほめて伸ばす、認め合う教育

教員は、ふるさと教育や偉人の生き方に学ぶことを通して、人として大切なことを教えるとともに、芸術やスポーツ等も含め、児童の多面的な能力を引き出し、ほめて伸ばす教育を進めることにより、自分を大切にし、児童同士が互いの良いところを認め合う人間力を高めます。

○人権教育の推進

教員は、発達障害等のある児童がいじめを受けることがあるため、障害への理解やそれぞれの個性や人格の違いを認め合う教育を進めます。また、校長は、人権教育全体計画に基づき、計画的・系統的な人権教育を進め、その指導内容や指導方法の工夫・改善に努めながら、児童が生命や人権を大切に作る心を育てます。

○体験活動の推進

ふるさと学習、集団宿泊体験、ボランティア活動等を通して、同世代だけでなく、大人や障害のある人などとの心の触れ合いの機会を設け、児童が共に活動することに喜びや感動を得られる教育を進めます。

○道徳教育の推進

道徳教育を推進し、児童に対して、生活のために必要な習慣や態度を身に付けさせることに努め、人との関わり、人間としての在り方や生き方に関する認識を深めさせ、児童が自分の目標に向かってやり抜くためのたくましさを育てるとともに、思いやりや助け合いの心に従って行動できる力を育てます。

(2) 学校評価

いじめの防止等に関する取組を、評価項目に位置付け評価していく

<教職員>

特別の教科道徳や学級活動を中心に、教育活動の中で、温かい人間関係や学級づくりについて指導するとともに、児童の自己肯定感を高め、自尊意識を育むよう心がけているかを評価します。

<保護者>

学校は、アンケートや面談を定期的実施する等、子どもの不安等を把握する取り組みを行っているかを評価します。

<児童>

アンケートや面談を通じて、悩みや不安を先生に伝えるように心がけたかを評価します。

(3) いじめの未然防止

○授業改善

すべての児童にとって分かりやすい授業のあり方を常に研究し、児童が楽しく学べる教育に努めます。

○ストレスに対する支援

いじめの背景には、過度の競争意識や勉強・友人等に係るストレスが存在することから、児童の悩みや不安に耳を傾けながら、ストレスに適切に対処できるよう支援します。

○心の居場所づくり

規律や秩序の確立を通して、児童が安心して学校生活を送れる環境を整えるとともに、集団の中で不安を感じることがないように、児童の心の居場所をつくることに心がけます。

○児童の主体的な活動の充実

学級活動や児童会活動等を活用して、児童の主体的な活動によるいじめ防止等の取組を推進します。

○開かれた学校

「開かれた学校」の観点に立ち、いじめへの対処方針や年間指導計画等、いじめ防止策に関する情報を積極的に公表し、保護者や地域住民等の理解や協力を求めます。

○SNSに関する指導

児童が、自分でインターネットの利用について考えるための指導や、家庭でのインターネット利用に関するルールづくりの働きかけを行い、児童や保護者がインターネットの危険性や注意点等について共に考える機会を設けるなど、インターネット上のいじめの予防に向けた啓発に努めます。

○特に配慮が必要な児童への支援、指導

以下の児童を含め、特に配慮が必要な児童について、日常的に、当該児童の特性を踏まえた適切な支援を行うとともに、保護者との連携、周囲の児童に対する必要な指導を組織的に行います。

- ・発達障害を含む、障害のある児童
- ・海外から帰国した児童や外国人の児童生徒、国際結婚の保護者を持つなどの外国につながる児童
- ・性同一性障害や性的指向・性自認に係る児童
- ・東日本大震災により被災した児童又は原子力発電所事故により避難している児童
- ・新型コロナウイルス感染者、濃厚接触者、その対策や治療にあたる医療従事者等の家族となる児童
- ・その他、特に配慮が必要と認められる児童

(4) いじめの早期発見

○積極的ないじめの認知

いじめは見えにくい形で行われることが多いため、いじめを見過ごしたり見逃したりしないよう児童の表情やしぐさをきめ細かく観察するとともに、わずかな変化に対してもいじめの兆候ではないかとの疑いを持ち、早期にいじめを発見するよう努めます。

○自己チェックの活用

いじめの被害と加害および他の児童のいじめ行為の状況について、児童自らがチェックするシステムを継続的に実施するとともに、児童を対象とした生活アンケート調査や個別面談等を定期的かつ計画的に実施して、児童がいじめを訴えやすい体制を整えます。

○アンケートの実施

児童には、定期的にいじめの実態調査を行い、いじめ等の問題の早期発見に努めます。また、保護者に対して、普段から連絡を密にするとともに、アンケートを実施することで、より広い視野でいじめの発見に努めます。

○教育相談体制の充実

学級担任による定期的な個別面談を通して、学習や人間関係の悩み等を聞き取ると同時に、適切な助言と学級全体への働きかけにより好ましい人間関係の構築を図ります。

○家庭や地域との連携

アンケートや連絡帳、電話連絡、家庭訪問などを通して、日ごろから保護者との情報交換を密にするとともに、地域の住民や関係団体との連携を深めることにより、家庭や地域における児童の変化を見逃さず、いじめ等の早期発見に努めます。

(5) いじめの事案対処

○組織的な対応

教員は、いじめの訴えがあった場合やいじめの兆候を発見した場合には、いじめられた児童の立場に立って適切な措置をとるとともに、特定の教員が抱え込むことなく速やかに情報を共有し、組織的な対応につなげます。

○チームとしての対応

校長は、いじめの事実を確認した場合は、強いリーダーシップを発揮し、速やかに「いじめ

対応サポート班」を組織して当該事案への対応策を協議し、個別面談や情報収集等の役割分担を決めてチームで対応します。

○被害・加害児童への対応

校長は、直ちに、いじめを受けたあるいは報告した児童の心のケアを行い、安全・安心を確保するとともに、いじめたとされる児童に対して事情を確認したうえで適切な指導を行います。

○関係機関との連携

校長は、いじめの中には、犯罪行為として取り扱われるべきものや、児童の生命、身体または財産に重大な被害が生じるようなものが含まれることがあるため、これらについては、早期に警察に相談・通報のうえ、警察と連携した対応をとります。

(6) いじめの解消

○校長は、いじめの解消については、少なくとも次の二つの要件を満たしているか確認するとともに、必要に応じ、他の事情も勘案して判断します。

- ①いじめに係る行為が止んでいる状態が、相当の期間継続していること。この相当の期間とは、少なくとも3か月を目安とする。
- ②被害児童が心身の苦痛を感じていないと認められること。被害児童本人及びその保護者に対し、面談等により確認する。

(7) いじめによる重大事態への対処

○いじめにより、「生命、心身又は財産に重大な被害が生じた疑い」や、「相当の期間、学校を欠席することを余儀なくされている疑い」があるときは、次の対処を行います。

- ・重大事態が発生した旨を越前町教育委員会に速やかに報告します。
- ・越前町、越前町教育委員会が調査主体になる場合は、事実関係を明確にするための調査に協力します。
- ・本校が調査主体になる場合は、調査組織の設置、事実関係調査、関係保護者への情報提供、越前町教育委員会への調査結果の報告を速やかに行います。

4 いじめの防止等のための組織

(1) いじめ・問題行動対策委員会

いじめの防止等に関して指導の方策等を協議するため、次の機能を担う「いじめ・問題行動対策委員会」を常設し、定期的を開催します。

(構成員) 校長、教頭、教務主任、生徒指導主事、養護教諭、教育相談担当 等

(活動) ・未然防止を中心とした、いじめ問題対応の年間行動計画の作成

- ・「思いやりや助け合いの心を持って行動できる」子どもを育てるための具体的な活動の計画、実践、振り返り
- ・いじめが起きない学校・学級づくりのための「心の居場所づくり」についての協議
- ・児童間の「絆づくり」のための計画的な教育活動の実践
- ・いじめ発見のためのチェックシステムの工夫と迅速な情報交換、連絡体制づくり
- ・校内研修や学級活動のための資料収集や資料作成
- ・計画的なアンケート調査や個人面談の計画
- ・学校におけるいじめ問題への取組の点検

(2) いじめ・問題行動対応サポート班

いじめが起きたとき、次の機能を担う「いじめ・問題行動対応サポート班」を設置し、いじめの早期解決に向けた取組を行います。

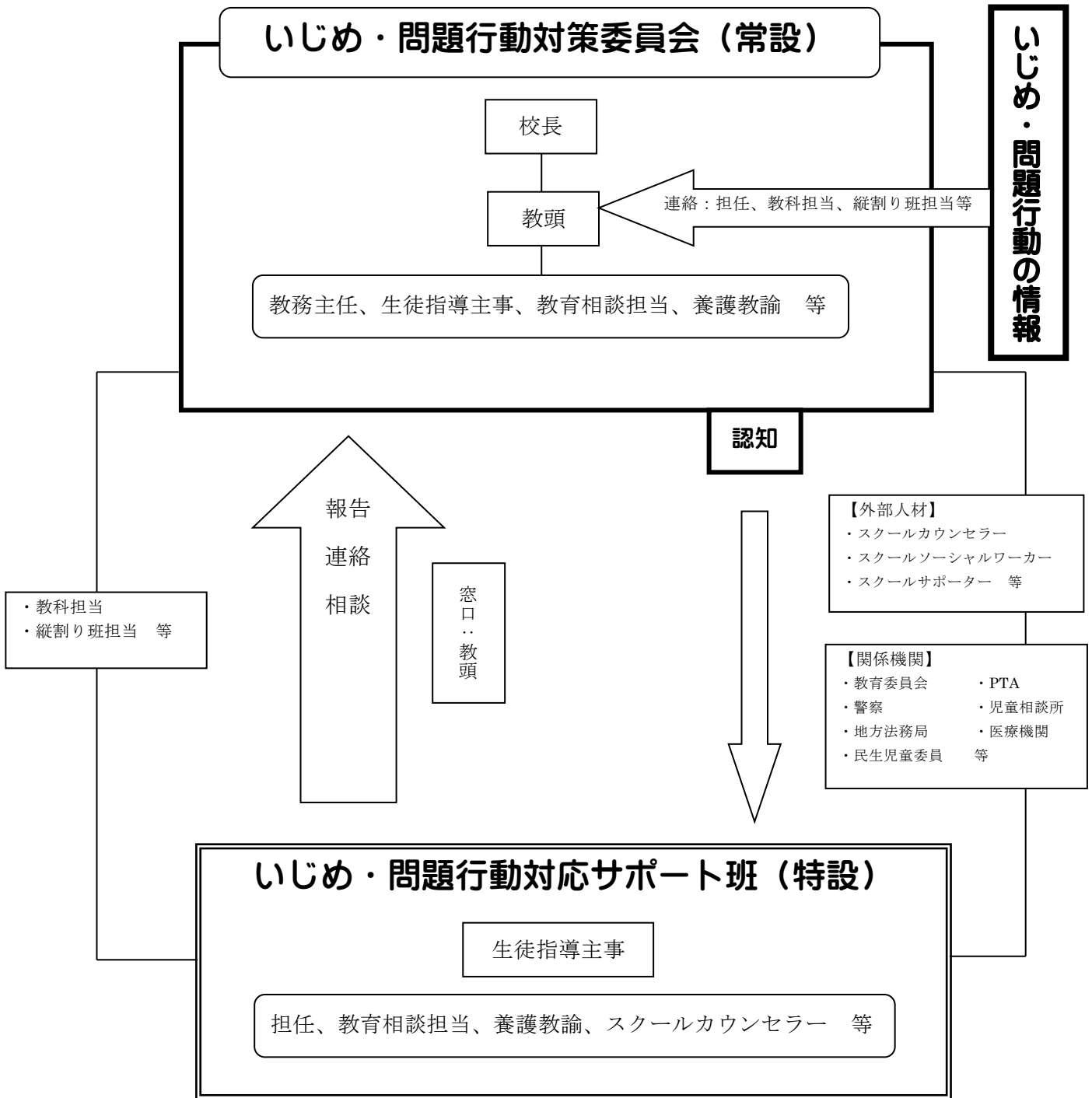
(構成員) 生徒指導主事、担任、教育相談担当、養護教諭、スクールカウンセラー 等

(活動) ・当該いじめ事案の対応方針の決定

- ・個別面談による情報収集
- ・継続的な支援
- ・保護者や地域との連携
- ・スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の外部人材や警察や児童相談所などとの連携

- (校長の役割) ・校長は、いじめの問題について、PTAや地域の関係団体等と協議する機会を設け、家庭や地域と連携したいじめ対策を推進します。
- ・校長は、警察や児童相談所等との円滑な連携を図るため、関係機関等との情報交換を緊密に進めます。
 - ・校長は、いじめを受けた児童といじめを行った児童が同じ学校に在籍していない場合であっても、適切な支援や指導・助言を行うことができるようにするため、日ごろから学校相互間の連携協力体制を整備します。

(3) 組織図



5 いじめ対策の年間行動計画

教員の動き		児童の活動等						児童会
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
4月	<p>いじめ・問題行動対策委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本方針確認 年間計画策定 職員会議 年間計画周知 教員の意識点検 PTA 総会 基本方針の公表 	<p>縦割り班活動開始（絆づくり、リーダーの育成）</p> <p>1年生歓迎集会（絆づくり）</p> <p>生活アンケート・教育相談①（アンケート実施後に全員と面談をする）</p> <p>家庭訪問（自宅確認）（クラスや地域の児童の状況も把握する）</p>						<p>【年間】</p> <p>OTA 委員会</p> <p>縦割り班顔合わせ</p> <p>新入生歓迎集会</p>
	<p>いじめ・問題行動対応サポート班・起きた時に即対応</p>	<p>国：どうぞ よろしく</p> <p>生：1・2年生なかよしかい</p> <p>音：うたでなかよくなるろう</p> <p>学：1年生になって</p>	<p>生：1年生をむかえよう</p> <p>音：メッセージ</p> <p>学：構成的グループエンカウンター</p>	<p>体：体ほぐしの運動</p> <p>学：構成的グループエンカウンター</p> <p>道：貝がら（B 友情, 信頼）</p> <p>外：あいさつをして友達になろう</p>	<p>国：こんなところが同じだね</p> <p>音：さくらさくら</p> <p>外：あいさつをして友達になろう</p> <p>学：構成的グループエンカウンター</p>	<p>学：構成的グループエンカウンター</p> <p>体：リレー</p> <p>外：Hello, friends.</p>	<p>外：This is me!</p> <p>学：構成的グループエンカウンター</p>	
5月	<p>いじめ・問題行動対策委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> アンケート、教育相談等をもとに状況把握 	<p>親子体育大会（縦割り班での絆づくり、リーダー育成、親子・家族のふれあい）</p> <p>野菜の苗植え（ボランティア先生との共同作業）</p> <p>美化活動（校舎外敷地の清掃活動）</p>						<p>体育委員会</p>
	<p>校内研修</p> <ul style="list-style-type: none"> 1年間全体の人権教育、道徳や読書活動の計画を作成確認 	<p>体：鬼遊び</p> <p>学：係を決めよう</p> <p>道：はりきり いちねんせい</p> <p>(A 善悪の判断, 自律, 自由と責任)</p> <p>はやとのゴール (B 親切, 思いやり)</p>	<p>国：いなばの白うさぎ</p> <p>生：やさいのせわをつづけよう</p> <p>生：まちたんけんをしよう</p> <p>道：がんばれ ポポ (A 希望と勇気, 努力と強い意思)</p>	<p>体：かけっこリレー</p> <p>総：地域を知ろう</p> <p>道：目の見えない犬 (D 生命の尊さ)</p>	<p>体：ベースボール型ゲーム</p> <p>総：力を合わせて</p> <p>総：いろいろな人と仲良くなろう</p>	<p>体：リレー</p> <p>道：女のしょうどう画 (友情, 信頼)</p>	<p>国：笑うから楽しい</p> <p>道：ひとみと厚 (B 友情, 信頼)</p> <p>体：ベースボール型ゲーム</p> <p>体：病気の予防</p>	
6月	<p>授業研究</p> <ul style="list-style-type: none"> 居場所、絆づくりを意識した授業の公開 <p>ケース会議</p> <ul style="list-style-type: none"> SC、教育相談員等を交えて 	<p>QUテスト（全校児童を対象に実施）</p> <p>生活アンケート・教育相談②（アンケート実施後に全員と面談をする）</p>						<p>給食保健安全委員会</p>
	<p>いじめ・問題行動対策委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> アンケート、教育相談等をもとに状況把握 	<p>学：よいところみつけ</p> <p>道：みんな あかちゃんだったよ (D 生命の尊さ)</p>	<p>国：スイミー</p> <p>道：しぜんのいのち (D 自然愛護)</p> <p>体：表現遊び</p>	<p>道：フローレンス・ナイチンゲール物語 (B 親切, 思いやり)</p> <p>明らくなった友だち (B 友情, 信頼)</p>	<p>道：おばちゃん、がんばれ (D 生命の尊さ)</p> <p>道：心の信号機 (B 親切, 思いやり)</p> <p>総：いろいろな人と仲良くなろう</p> <p>道：泣いた赤おに (D 友情, 信頼)</p>	<p>道：電池が切れるまで (D 生命の尊さ)</p> <p>道：言葉のおくりもの (B 友情, 信頼)</p> <p>学：友達の良いところを見つけよう</p> <p>体：ベースボール型ゲーム</p>	<p>体：ベースボール型ゲーム</p> <p>学：学校や学級の問題</p> <p>道：温かい行為が生まれるとき (B 親切, 思いやり)</p> <p>体：病気の予防</p>	
7月	<p>いじめ・問題行動対策委員会</p>	<p>児童アンケート</p>						<p>縦割り遊び</p>
	<p>いじめ・問題行動対策委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> QU分析等をもとにした振り返りと改善 <p>校内研修</p> <ul style="list-style-type: none"> 学級活動 特別支援教育 教員の意識点検 <p>保護者会</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報や意見の収集 	<p>生：みずであそぼう</p> <p>学：お楽しみ会をしよう</p>	<p>生：生きもののお話をたえよう</p> <p>学：構成的グループエンカウンター</p> <p>道：ぐみの木と小鳥 (B 親切, 思いやり)</p>	<p>学：お楽しみ会をしよう</p> <p>外：すきなものをたえよう</p>	<p>総：いろいろな人と仲良くなろう</p>	<p>学：お楽しみ会をしよう</p>	<p>道：折り鶴にこめられた願い (D 生命の尊さ)</p> <p>学：お楽しみ会をしよう</p>	
		<p>ケータイ安全教室</p>						
		<p>親子奉仕活動（体験的な活動を通して、親子や地域の人との絆づくり）</p>						<p>美化委員会</p>

9 月	情報発信 ・アンケート結果と2学期の 取り組み等	生活アンケート・教育相談③（アンケート実施後に全員と面談する） 野菜の収穫（ボランティア先生との協同作業） 本とともだち会（地域の方とのふれあい）					図書委員会
	いじめ・問題行動対策委員会 ・アンケート、教育相談等 もとに状況把握	国:ききたいな、と もだちのはなし 学:学級の係を決め よう 学:明るいいきつ	道:びよちゃんとい まわり (D 生命の尊さ)	国:わたしと小鳥と すずと 体:多様な動き 道:新かん線で (B 親切, 思いやり) 道:ひきがえるとろ ば (D 生命の尊さ)	国:ごんぎつね 道:温かい言葉 (B 親切, 思いやり) 総:いろいろな人と 仲良くなるう	国:敬語 体:リレー	

10 月	いじめ・問題行動対策委員会 授業研究 ・居場所、絆づくりを意識し た授業の公開	修学旅行（6年生、絆づくり）遠足（1～4年生、絆づくり）、宿泊学習（5年生、絆 づくり）、にこにこお話し会、本とともだち会（地域の方とのふれあい）、1000m走 大会、（1000m走大会でがんばっていたことを縦割り班で伝え合う。絆づくり）					【年間】 体育 委員会 O T A の 子 見 つ け 活 動 保健・安全 委員会
	授業研究 ・居場所、絆づくりを意識し た授業の公開	学:学級の問題を話 し合おう	国:お手紙 学:楽しい遠足 (C:規則の尊重) 道:竹馬と一りん車 (B 友情, 信頼) 道:まいごのすず (B 親切, 思いやり)	体:器械運動 道:六さいのおよめ さん (D 生命の尊さ)	体:器械運動 総:いろいろな人と 仲良くなるう	道:友のしょう像画 (B 友情, 信頼)	

11 月	授業研究 ・居場所、絆づくりを意識し た授業の公開	生活アンケート・教育相談④（アンケート実施後に全員と面談をする） 学習発表会（生活科や総合的な学習の時間などで学習したことを、低・中・高学年ペア や保護者の前で発表する） 本とともだち会（地域の方とのふれあい） にこにこ読み聞かせ会（高学年が低学年に本の読み聞かせをする）					OTA の子 見 つ け 活 動 保健・安全 委員会
	いじめ・問題行動対策委員 会 ・アンケート、教育相談等	国:ともだちのこと と、しらせよう 生:いっしょにあそ ぼう 道:ノンノンだいい じようぶ (D 生命の尊さ)	音:かぼちゃ 道:せかいでいちば ん大切なもの (D 生命の尊さ)	体:ゴール型ゲーム 学:男の子の体、女 の子の体 道:絵葉書と切手 (B 友情, 信頼) 道:ぼかぼか言葉 (B 親切, 思いやり)	体:ゴール型ゲーム 総:いろいろな人と 仲良くなるう 道:なみだとえがお の「なでしこジ ヤ パン」 (B 友情, 信頼) 道:わたしのいのち (D 生命の尊さ)	道:U D って何だろ う (B 友情, 信頼)	

12 月	保護者会 ・情報や意見の収集	いじめをなくそう集会（人権集会） 児童アンケート 保護者会、本とともだち会（地域の方とのふれあい）					OTA 保健安全 委員会 縦 割 り 遊 び
	いじめ・問題行動対策委員会 ・アンケートの分析等をもと にした振り返りと改善	学:友だちのよさを 見つけよう 学:クリスマス会を しよう 道:はしのうえのお おかみ (B 親切, 思いやり)	体:鬼遊び 学:お楽しみ会をし よう	体:リズムダンス 学:お楽しみ会をし よう 学:構成的ｸﾞﾙｰﾌﾟ エﾝｶｸﾀｰ	学:構成的ｸﾞﾙｰﾌﾟ エﾝｶｸﾀｰ 学:お楽しみ会をし よう 総:いろいろな人と 仲良くなるう 道:谷川岳に生きた ドクター (B 感謝)	学:構成的ｸﾞﾙｰﾌﾟ エﾝｶｸﾀｰ 学:お楽しみ会をし よう	

1 月	いじめ・問題行動対策委員会	本とともだち会（地域の方とのふれあい）					縦 割 り 遊 び
	情報発信 ・アンケート結果と3学期の 取り組み等	国:ききたいな、と もだちのはなし 学:学級の係を決め よう 道: うんどうぐつ (A 善悪の判断、 自律、自由と 責 任)	道:だっこしながら (D 生命の尊さ)	体:体ほぐし 道:かねつきどう (B 感謝)	道:えがおのクリニ クラウン (D 生命の尊さ) 外:お気に入りの場 所をしようかい しよう 保:育ちゆく体とわ たし	道:くずれ落ちたダ ンボール (B 親切, 思いやり)	

<p>2月</p>	<p>ケース会議 ・SC、教育相談員等を交えて</p> <p>いじめ・問題行動対策委員会 ・教育相談等をもとに状況把握</p>	<p>生活アンケート・教育相談⑤（アンケート実施後に全員と面談） ボランティア先生感謝会（ボランティア先生に感謝の気持ちを表す） なわとび大会（全校一斉でのなわとび大会。大なわとびは縦割り班で行う。絆づくり） 本とともだち会（地域の方とのふれあい）</p>						<p>美化委員会</p>
<p>3月</p>	<p>いじめ・問題行動対策委員会 ・年度の振り返り ・新年度に向けて計画の見直し</p> <p>職員会議 ・課題確認 ・計画確認</p> <p>情報発信 ・アンケート結果と次年度の取り組み等</p>	<p>6年生を送る会、交流給食（6年生に感謝をこめての送る会。絆づくり） 本とともだち会（地域の方とのふれあい）</p>						<p>OTA委員会</p>

生:保育園の友だちを招待しよう
学:心の鬼をおいだそう
室:ないちゃった(B親切、思いやり)

生:きびだんごづくり
音:どこかで道:公園のおにごっこ(B親切、思いやり)

国:これがわたしのお気に入り
体:ネット型ゲーム

道:心と心のあく手(B親切、思いやり)
外:すきな遊びを伝えよう

総:6年生を送る会の計画
道:二十分間の出来事(D生命の尊さ)

国:今、私は、ぼくは道:前を向いて(Cよりよい学校生活、集団生活の充実)

国:いいこといっぱい1年生
生:6年生ありがとう
学:1年生を振り返ろう
学:お楽しみ会しよう
道:ハムスターの赤ちゃん(D生命の尊さ)

生:すてきな3ねんせいになろう

体:表現運動
学:構成的グループエンカウンター
学:お楽しみ会しよう

学:構成的グループエンカウンター
学:お楽しみ会しよう
道:いのりの手(B友情、信頼)

学:構成的グループエンカウンター
学:お楽しみ会しよう
総:6年生を送る会を成功させよう

国:海の命
音:さよなら友よ
学:構成的グループエンカウンター
道:青の洞門(Dよりよく生きる喜び)